

# 歴史・文化セミナーのご案内

※お申込みの受付は、7月1日(月)から開始します。WEBからのお申込みがお得です。

8/3  
(土)

## 金峯山寺蔵 重要文化財木造金剛力士立像と南朝

現在解体修理中の金峯山寺二王門(国宝)に安置される木造金剛力士立像は、像内の墨書銘から南朝を開いた後醍醐天皇の治世中に造立が始められたことを確かめることができます。この墨書銘に名前を記された人々の事績や師弟関係から、尊像造立の背景に後醍醐天皇と南朝の強い意思が働いている可能性が高いと考えられています。今回の講座では、新資料の紹介を含め墨書銘の考証を踏まえて、南朝の宗教施策とこの尊像造立の事情を考えてみたいと思います。

【講師】 大阪芸術大学  
非常勤講師 池田 淳  
【時間】 13:30～15:00  
【受講料】 会員2,200円、一般2,750円

<WEB>でのご入金  
...1回のお申込みにつき**500円割引**  
<店頭>7月28日(日)までのご入金  
...**300円割引**

9/7  
(土)

## 箸墓はなぜ大和に営まれたか —経済的背景からみた古墳の出現—

古墳時代の始まりを奈良盆地東南部における箸墓古墳の築造にみることは、その後の政治的中心地が継続的に奈良盆地に営まれることからみても有力な学説のひとつといえるでしょう。その背景については、これまでも考古学的事象を通じて中国大陸との交渉や鉄の流通経路の掌握、列島内部での争乱など、様々な学説が示されています。今回の講座では、経済的背景といった新たな視点から、古墳の出現や政治的中心が形成された背景を探ってみたいと思います。

【講師】 大阪府文化財センター  
森本 徹  
【時間】 13:30～15:00  
【受講料】 会員2,200円、一般2,750円

<WEB>でのご入金  
...1回のお申込みにつき**500円割引**  
<店頭>9月2日(月)までのご入金  
...**300円割引**

10/5  
(土)

## 佐々木六角氏の居城、観音寺城の魅力

六角氏は宇多源氏佐々木氏の惣領で、近江(滋賀県)南部を拠点に平安時代から戦国時代まで活躍しました。織田信長に滅ぼされた弱小大名と捉えられがちですが、近畿地方の政治史に多大な影響を与えたことが明らかにされています。居城の観音寺城(近江八幡市・東近江市)は、戦国山城としては最大級の規模を誇り、石垣を多用するなど先進的な城でした。今回の講座は、観音寺城の歴史や現地の見所を解説しながら、六角氏の足跡をたどります。

【講師】 近畿大学  
准教授 新谷 和之  
【時間】 13:30～15:00  
【受講料】 会員2,200円、一般2,750円

<WEB>でのご入金  
...1回のお申込みにつき**500円割引**  
<店頭>9月30日(月)までのご入金  
...**300円割引**

※各講座とも、当日の教室での受付は講座開始の30分前からです。※価格は、消費税を含んだ金額を表示しています。また、割引の併用はできません。

近畿文化会会員様・歴史街道倶楽部会員様は、  
会員カードご提示で会員価格にて承ります。

WEBでご予約から入金までできるようになりました  
お問合せ・お申込みは 近鉄文化サロン阿倍野  
(06)6625-1771

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋2-1-40 and4階  
【受付時間】10:00～19:00(日曜日10:00～16:00)

※休業日：7/29(月)、8/11(日)～8/15(木)、8/30(金)、  
8/31(土)は、受付業務を休ませていただきます。

【受講のお申込みは】

- 事前にご予約のうえ、実施日の5日前までにご入金手続きをお済ませください。
- 近鉄文化サロンホームページからご入会・ご入金いただけます。  
※WEBでお手続きの場合、入金無料で会員登録ができ、1回につき会員価格からさらに500円割引でご受講いただけます。
- 各講座とも満員になり次第締め切らせていただきます。  
※ただし、一定の人数に満たない場合は、講座を中止させていただくこともございます。

